

A B Cブロックにおける民間事業者を求める提案事項

Aブロック（約 5,400 m²）の考え方

- ・ 駅に最も近い場所として玄関口機能を確保
- ・ 歩道や駅前広場に面しているため、特に低層階には通りに面したにぎわいを創出

ポテンシャルの高い敷地である A ブロックについては、「必須提案機能」として、駅周辺の立地状況や市民ニーズを踏まえた機能導入の提案を求める

Bブロック（約 3,600 m²）の考え方

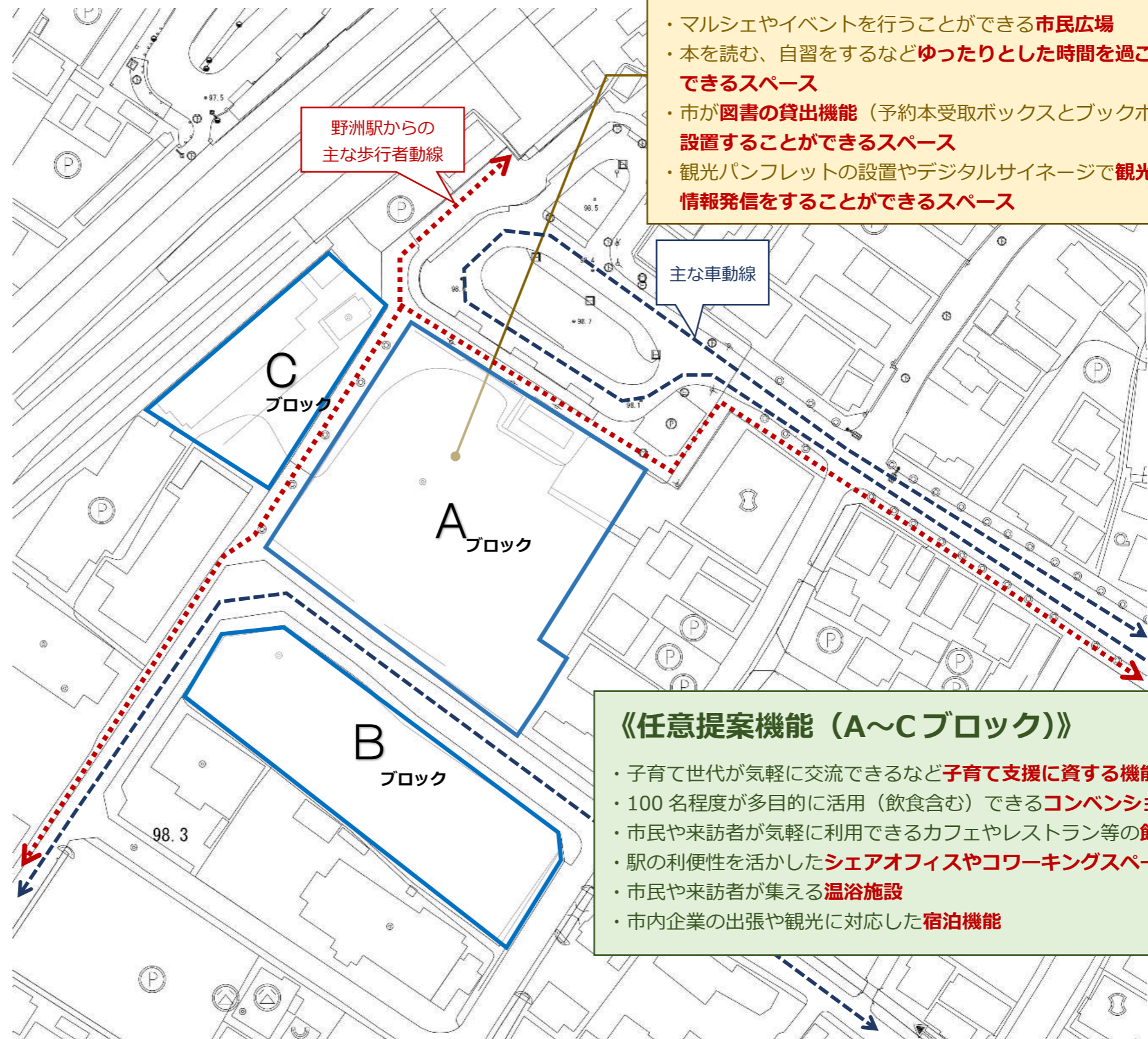
- ・ 車両のアクセス条件が比較的良好的ことから、様々な用途での活用を想定
- ・ A ブロックで確保した機能を補完する役割を果たす機能導入も可能

Cブロック（約 2,000 m²）の考え方

- ・ 前面の歩道と一体的に活用することで、オープンスペースとして活用することも可能

制限する機能

- ・ 地区計画において用途制限されている建築物等（工場、倉庫、風俗営業法等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条に該当する営業に関わる施設等）



《必須提案機能（Aブロック）》

- ・ マルシェやイベントを行うことができる**市民広場**
- ・ 本を読む、自習をするなど**ゆったりとした時間を過ごすことができるスペース**
- ・ 市が**図書の貸出機能**（予約本受取ボックスとブックポスト）を**設置することができるスペース**
- ・ 観光パンフレットの設置やデジタルサイネージで**観光情報等の情報発信をすることができるスペース**

《任意提案機能（A～Cブロック）》

- ・ 子育て世代が気軽に交流できるなど**子育て支援に資する機能**
- ・ 100名程度が多目的に活用（飲食含む）できる**コンベンション機能**
- ・ 市民や来訪者が気軽に利用できるカフェやレストラン等の**飲食機能**
- ・ 駅の利便性を活かした**シェアオフィスやコワーキングスペース**
- ・ 市民や来訪者が集える**温浴施設**
- ・ 市内企業の出張や観光に対応した**宿泊機能**